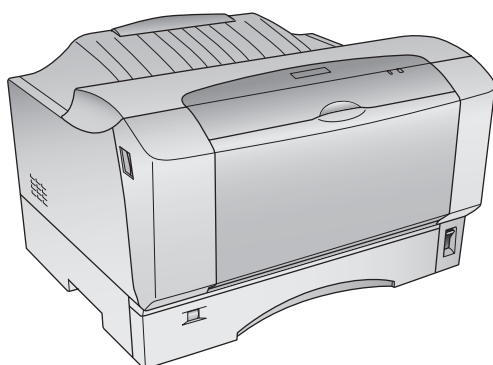
LP-S1100

使い方ガイド

- 本機を日常使っていただく上で必要な情報を掲載しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

マーク	意味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
!注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
用語 *1	用語の説明を記載していることを示しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.3 の画面を使用しています。

ハガキについて

本書では、日本郵政公社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Server 2003, Standard Edition（32 ビットバージョン）

Microsoft® Windows® Server 2003, Enterprise Edition（32 ビットバージョン）

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記について

Mac OS 9.1 ～ 9.2.x

Mac OS X v10.2、v10.3、v10.4

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS」と表記します。

本機の紹介と各部の名称と役割

本機の紹介

本機は、ESC/PageS* プリンティングシステムを使用したプリンタです。Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 および Mac OS 9/X v10.2 以降で動作する双方向通信が可能なコンピュータに接続して使用してください。

本機の特長は以下の通りです。

＊　独自の高速データ処理・圧縮転送技術を使用し、コンピュータ側でプリンタの状態を密に監視し制御するプリンタのこと。

●精細に印刷可能

標準解像度 600dpi* で印刷できます。

＊　dpi（dots per inchi）：25.4mm（1 インチ）あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。

●高速印刷を実現

高速エンジンにハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP*1 モードや USB インターフェイス対応により、21PPM*2 の高速印刷（A4 普通紙 / 連続印刷時）を実現しています。

＊1　ECP（Extended Capability Port）：パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ

＊2　PPM（Pages Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）のページ数

●USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 や Mac OS でご利用いただける USB インターフェイス（Rev. 1.1 準拠）を使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

郵便ハガキから A3 サイズの用紙への印刷に対応しています。ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大 297 × 420mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷保証領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲 / 封筒の印刷保証領域は端から 10mm を除いた範囲）。

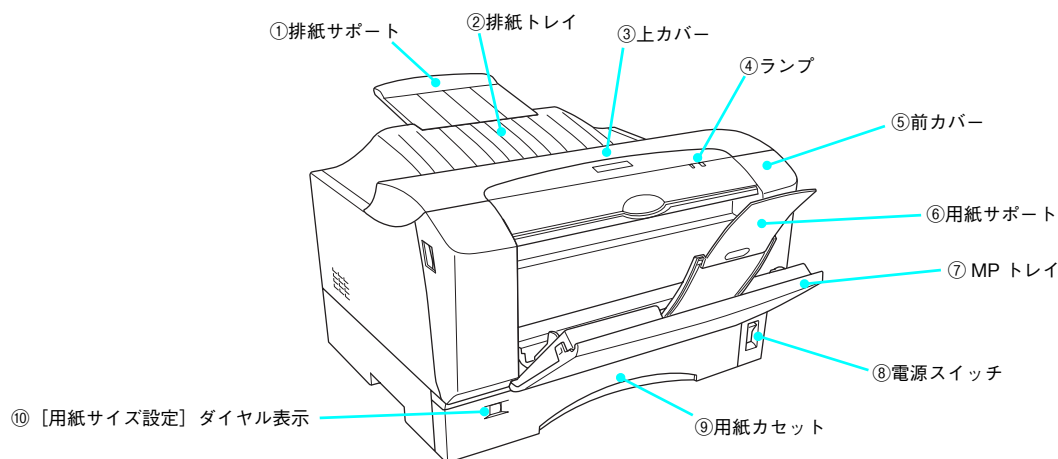
●各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows/Mac OS 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

！注意

- EPSON プリンタウィンドウ !3 は必ずインストールしてください（通常のインストール方法で、プリンタドライバと一緒にインストールされます）。
- 通常のインストール方法以外でのプリンタドライバのインストール（代替追加ドライバ機能を利用したインストールなど）では、EPSON プリンタウィンドウ！３がインストールされません。プリンタドライバのインストールは、必ずセットアップガイドに記載された方法で行ってください。

各部の名称と役割

正面

① 排紙サポート
B4 以上の大きいサイズの用紙を排紙するときに引き出します。

② 排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

③ 上カバー
トナーカートリッジを交換するときや、プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

④ ランプ
プリンタの状態を示す印刷可ランプ（緑）とエラーランプ（赤）です。
本書 34 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

⑤ 前カバー
トナーカートリッジを交換するときや、プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

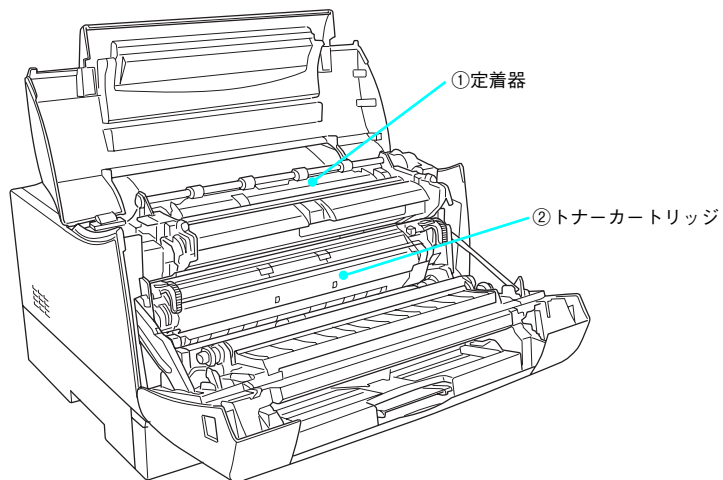
⑥ 用紙サポート
B4 以上の大きいサイズの用紙を MP トレイにセットするときに引き出します。

⑦ MP トレイ（マルチパーパストレイ）
定形紙（A3、A4、A5、B4、B5 サイズなど）や特殊紙（ハガキ、封筒、厚紙、ラベル紙、OHP シート、不定形紙）など、本機で使用できるすべての用紙がセットできます。

⑧［電源］スイッチ
「｜」側を押すと電源が入ります。「○」側を押すと電源が切れます。

⑨ 用紙カセット
定形紙（A3、A4、B5 サイズなど）がセットできます。

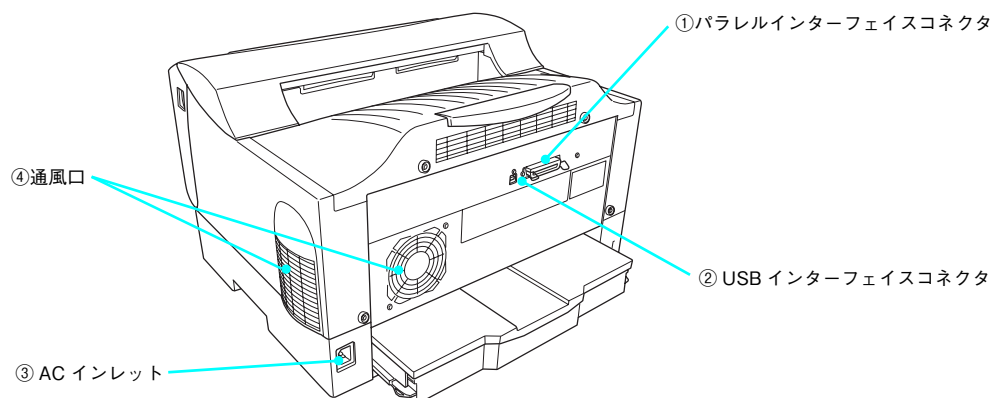
⑩［用紙サイズ設定］ダイヤル表示
用紙カセットにセットした用紙のサイズを表示します。セットした用紙サイズに必ず合わせてください。

内部

①定着器

用紙にトナーを定着させる部分です。

②トナーカートリッジ

印刷用トナーが入っています。

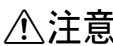
背面

①パラレルインターフェイスコネクタ

コンピュータとプリンタをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

②USB インターフェイスコネクタ

コンピュータとプリンタを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

③AC インレット

電源コードの差し込み口です。

④通風口

プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前に必ず本書および製品に添付されている取扱説明書をお読みください。本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。 分解禁止を示しています。 濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。

⚠警告	
	電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • ホコリなどの異物が付着したまま使用しない • ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	表示されている電源（AC 100V）以外は使用しないでください。 表示以外の電源を使うと感電・火災の原因となります。
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱し火災の原因となります。家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。
	添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	添付されている電源コードを、他の機器で使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源コードが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電･火災の原因となります。電源コードのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物 • 接地工事（第３種）を行っている接地端子 アース線の取り付け / 取り外しは､電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
	次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）
	消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。 トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収していますのでご協力をお願いします。

⚠警告

こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。また、電気掃除機で吸い取らないでください。
トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。また、こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。

トナーが手や服などに付いてしまったり、誤って目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。

- 皮膚にトナーが付いてしまった場合は、石鹸を使ってよく洗い流してください。
- 衣服にトナーが付いてしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 目にトナーが入ってしまった場合は、水でよく洗い流してください。
- トナーを吸引してしまった場合は、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んでしまった場合は、トナーをすぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

⚠注意

子供の手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

トナーカートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険や故障の原因となります。次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から一定のすき間（左 10cm、右 10cm、前 66cm、後 29cm）をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

⚠注意

	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、火災の危険があります。
	本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。
	本製品を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	インターフェイスケーブルを装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源コードを抜いてから行ってください。 感電の原因となることがあります。
	紙詰まりの状態で放置しないでください。 定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。
	使用中にプリンタの前カバーや上カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着器部分に触れないでください。 内部は高温（約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。
	電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。
	本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。下記のような条件での使用は避けてください。 • 製品の環境使用条件外での使用 • 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用 • 換気が悪い場所での使用 • 上記条件下での長時間連続稼働

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償いたしかねます。

設置上のご注意

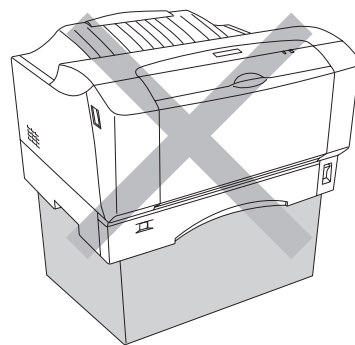
本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		5～35℃ 15～85%

本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	**水に濡れやすい場所**	**揮発性物質のある場所**	**冷暖房機具に近い場所**
		ベンジン	
震動のある場所	**加湿器に近い場所**		
震　動			

!注意

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合していますが、微弱な電波は発信しています。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- 本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、プリンタが倒れたり落下する危険性があります。また、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。
- 必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

用紙を正しくセットするには

用紙のセット方法

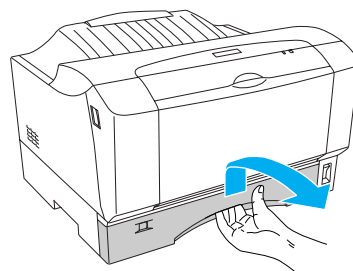
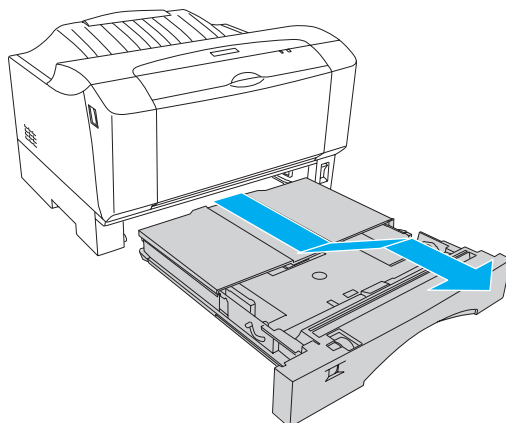
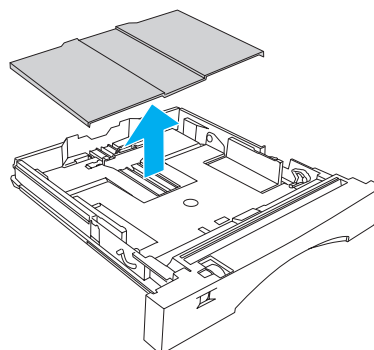
普通紙は本機下部の用紙カセットと正面の MP トレイどちらにもセットできます。特殊紙は MP トレイにのみセットできます。

A5 サイズの厚紙、郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、封筒（洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号、角形 2 号、角形 3 号）、または不定形紙の場合、一定時間内に印刷 30 枚を超えると印刷速度が半分またはそれ以下になります。ただし、10 分程度印刷を休止すれば元の印刷速度に復帰します。

用紙カセットへの用紙セット

用紙カセットに用紙（普通紙）をセットする場合は、以下の手順に従ってください。なお、セットできる用紙サイズは、A5、A4、A3、B5、B4、Letter（LT）、Legal（LGL）です（普通紙でもその他の用紙サイズはセットできません）。

1 用紙カセットをプリンタから取り外します。

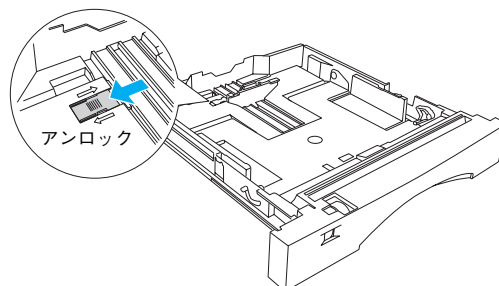
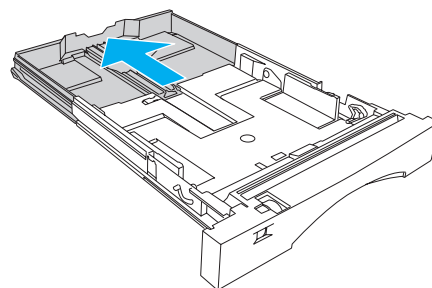
① 用紙カセットの先端を少し持ち上げながら引き出します。

② 用紙カセットを手前に引き出して、先端を少し持ち上げながら引き抜きます。

2 用紙カセットのカバーを取り外します。

3 用紙サイズに合わせて用紙カセットのサイズを調整します。

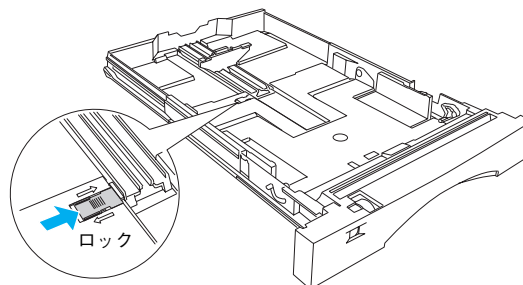
A5、A4、B5、Letter(LT)サイズの用紙をセットする場合

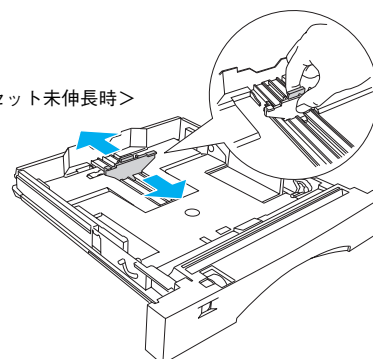
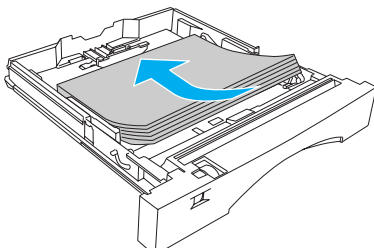
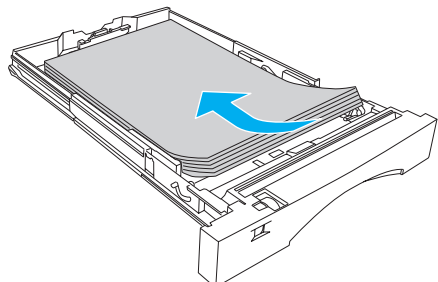
用紙カセットを延長する必要はありません。4 へ進んでください。

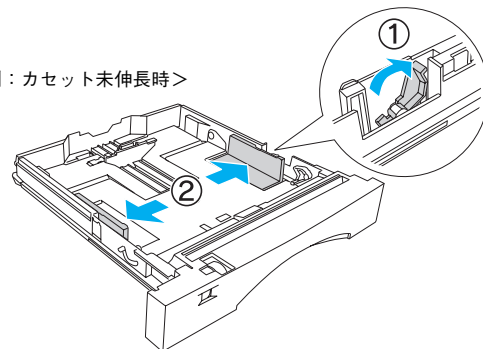
A3、B4、Legal(LGL)サイズの用紙をセットする場合

用紙カセットを引き伸ばす必要があります。

① ロックレバーを解除します。

② 用紙カセットの後部を止まるまで引き出します。

③ ロックレバーを固定します。

> **!注意**
> ロックレバーが正しい位置でロックされていることを確認してください。

4 用紙ガイド（奥側）を用紙サイズの表示位置にセットします。

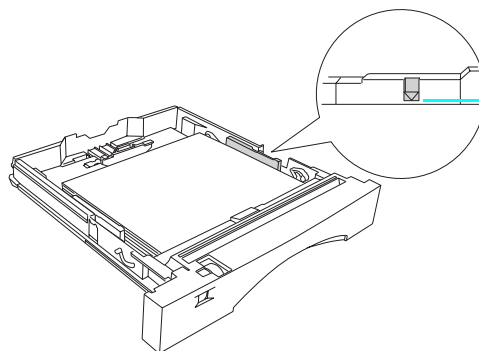
> **!注意**
> 用紙ガイドが正しい位置にセットされていることを確認してください。

5 ロックレバーを解除して、用紙ガイド（左右）を広げます。

① 右側の用紙ガイド外側に付いているロックレバーを解除します。

② 右側の用紙ガイドをつまんで外側へずらすと、左側の用紙ガイドも広がります。

6 印刷する面を上にして、用紙をセットします。

- 普通紙で 250 枚までセットできます。実際にセットできる用紙の枚数は、用紙の種類によって異なります。
- 用紙サイズによって、用紙をセットする方向が異なります。

横長にセットする定形紙	縦長にセットする定形紙
A5、A4、B5、Letter（LT）	B4、A3、Legal（LGL）

⚠注意　用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

！注意　最大セット枚数表示を超えて用紙カセット一杯になるまで無理に用紙をセットしないでください。正常に給紙できず、紙詰まりの原因となります。

セットできる最大枚数など詳しい用紙情報については，以下のページを参照してください。

☞ 本書 56 ページ「プリンタの仕様」

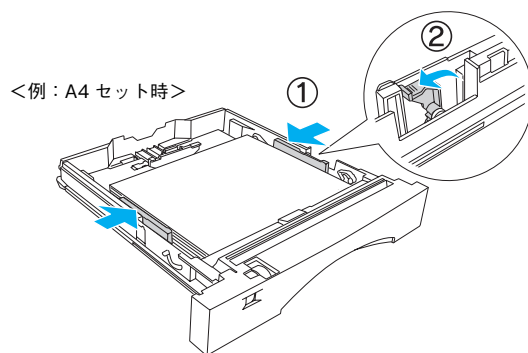
7 用紙ガイド（左右）を用紙サイズに合わせて、ロックレバーを固定します。

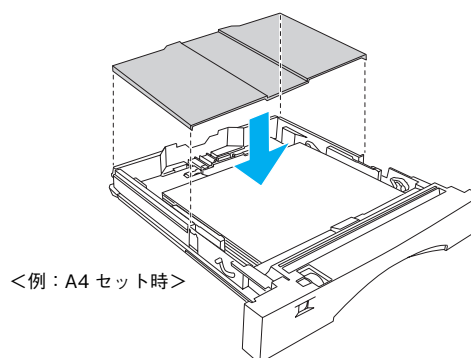
① 右側の用紙ガイドをつまんで内側へずらすと、左側の用紙ガイドも狭まります。

② 右側の用紙ガイド外側に付いているロックレバーを固定します。

<例：A4 セット時>

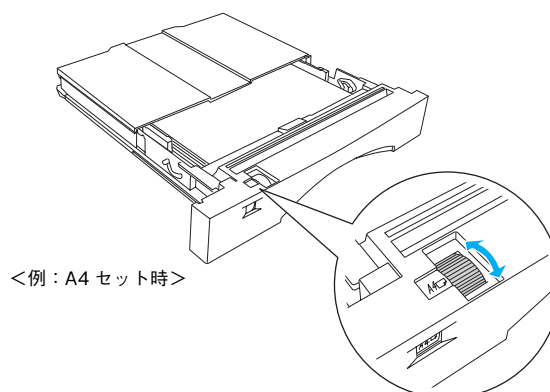
! 注意

- ロックレバーは必ず固定してください。
- 左右の用紙ガイドが用紙サイズと合っていることを確認してください。用紙ガイドが用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

8 カバーを用紙カセットに取り付けます。

<例：A4 セット時>

9 ［用紙サイズ設定］ダイヤルを回して、セットした用紙サイズに合わせます。

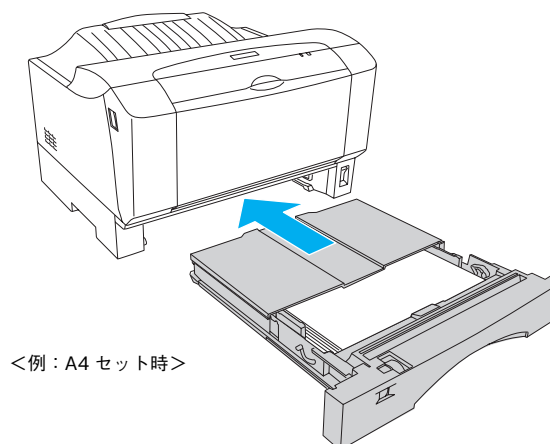
! 注意

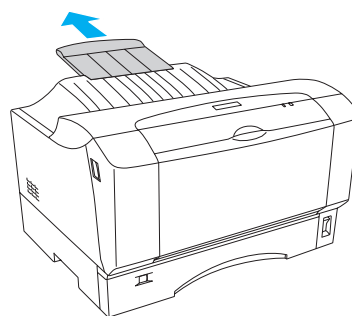
［用紙サイズ設定］ダイヤルと用紙サイズが合っていることを確認してください。

<例：A4 セット時>

10 用紙カセットをしっかりと奥までプリンタに差し込みます。

! 注意

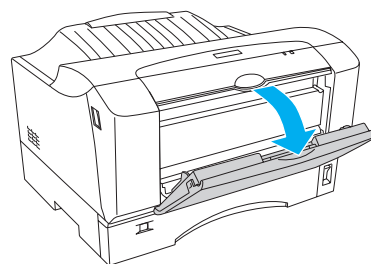
用紙カセットが奥までしっかり差し込まれていないと、給紙ミスなどのエラーが発生する場合があります。

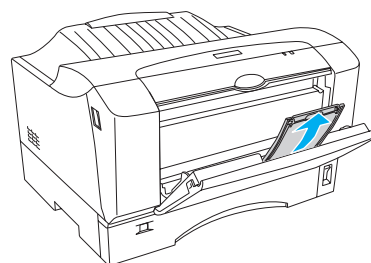
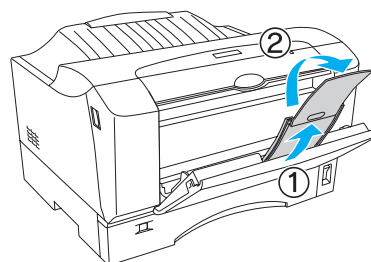
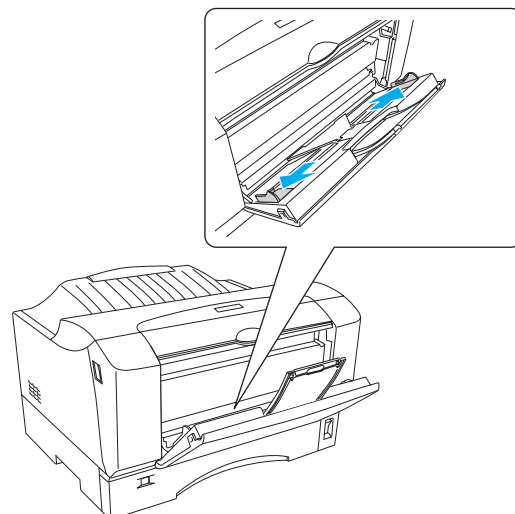
<例：A4 セット時>

以上で用紙カセットへの用紙セットは終了です。

B4、A3、Legal（LGL）サイズの用紙を使用する場合は、排紙サポートを引き出してください。

MP トレイへの用紙セット

MP（マルチパーパス）トレイには、本機で使用できるすべてのサイズと種類（普通紙および特殊紙）の用紙がセットできます。MP トレイに用紙をセットする場合は、以下の手順に従ってください。

! 注意　ハガキや封筒など特殊紙をセットする場合は、必ず以下のページを参照してください。
☞ 本書 16 ページ「特殊紙への印刷」

1　MP トレイを開きます。

2　用紙サポートを引き出します。

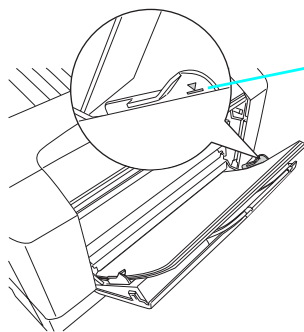
4 でA4などの用紙を横置きにセットする場合で、MP トレイから用紙がはみ出る場合は、用紙サポートを引き出します。

参考　A3 や B4 など大きなサイズの用紙を縦長にセットする場合は、用紙サポートを引き出して、さらに延長サポートを広げてください。

3 左右の用紙ガイドを広げます。

4 印刷する面を下にして、用紙を MP トレイのガイドに沿ってセットします。

- 普通紙で 30 枚までセットできます。実際にセットできる用紙の枚数は、用紙の種類によって異なります。
- 用紙サイズによって、用紙をセットする方向が異なります。
- ハガキなど特殊紙の用紙セット方向については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 16 ページ「特殊紙への印刷」

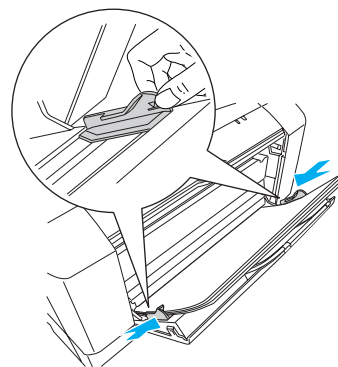
横長にセットする定形紙	縦長にセットする定形紙
A5、A4、B5、Letter(LT)、Executive(EXE)、Government Letter(GLT)	B4、A3、Half-Letter(HLT)、Legal(LGL)、Government Legal(GLG)、F4、郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、封筒(洋形 0/4 号、長形 3 号、角形 2/3 号)

⚠注意　用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

！注意

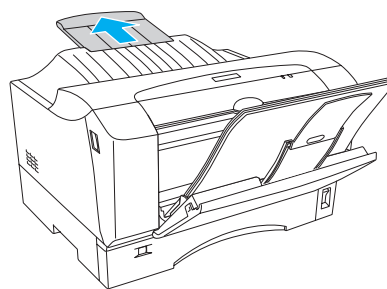
最大セット枚数表示を超えて用紙ガイド一杯になるまで無理に用紙をセットしないでください。正常に給紙できず、紙詰まりの原因となります。

セットできる最大枚数など詳しい用紙情報については，以下のページを参照してください。

☞ 本書 56 ページ「プリンタの仕様」

5 左右の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

6 MP トレイにセットした用紙サイズを、プリンタドライバで設定します。

設定方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

以上で MP トレイへの用紙セットは終了です。

B4 以上の大きいサイズの用紙を使用する場合は、排紙サポートを引き出してください。

特殊紙への印刷

ここでは、ハガキなど特殊紙への印刷方法について説明します。特殊紙は、MP トレイにセットしてください。用紙カセットからは印刷はできません。

☞ 本書 13 ページ「MP トレイへの用紙セット」

! 注意 特殊紙に印刷する場合は、以降の設定、操作、説明を必ずお守りください。印刷不良の原因となります。

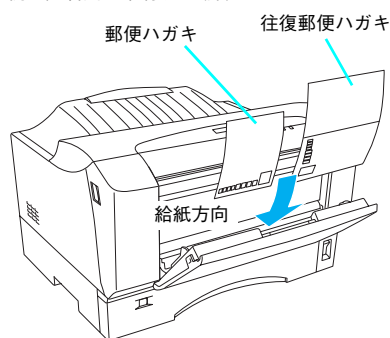
- 特殊紙に印刷すると、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度の調整を行っているためです。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

ハガキへの印刷

郵便ハガキと往復郵便ハガキを使用できます。なお、往復郵便ハガキは、折り跡のないものを使用してください。

! 注意 以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- インクジェットプリンタ用の専用ハガキ
- 表面に特殊コート、糊付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後のハガキ
- 中央に折り跡のあるハガキ
- 私製ハガキ、絵ハガキなどの厚い（190g/m^2 を超える）ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 他のプリンタや複写機で一度印刷したハガキ
- 大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください。）
- 絵入りハガキ（絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合があります。）

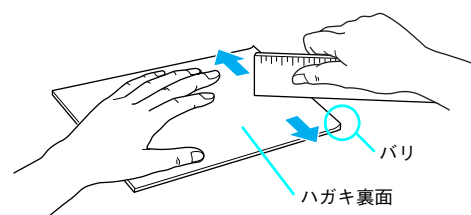
<例：宛名面に印刷する場合>

セット枚数：10 枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
印刷面：下
セット方向：
郵便ハガキ、往復郵便ハガキは縦長にセット

- 印刷する前に、同サイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 裏面（または表面）に印刷したハガキの反対面に印刷する場合は、ハガキの反りを直してからプリンタにセットしてください。
- 印刷する面を下に向けてセットしてください。宛名印字をする場合は、宛名面を下にしてセットします。
- 郵便ハガキ、往復郵便ハガキの場合、一定時間内に印刷 30 枚を超えると印刷速度が半分またはそれ以下になります。ただし、10 分程度印刷を休止すれば元の印刷速度に復帰します。

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
郵便ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[ハガキ 100 × 148mm]
			給紙装置	[MP トレイ]
	Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP トレイ]
	Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[MP トレイ]
往復郵便ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[往復ハガキ 148 × 200mm]
			給紙装置	[MP トレイ]
	Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP トレイ]
	Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[MP トレイ]

ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」（裁断時のかえり）が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に1～2回こすり、「バリ」を除去します。

！注意　「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなるおそれがあります。万一用紙を給紙しなくなった場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照して給紙ローラをクリーニングしてください。

封筒への印刷

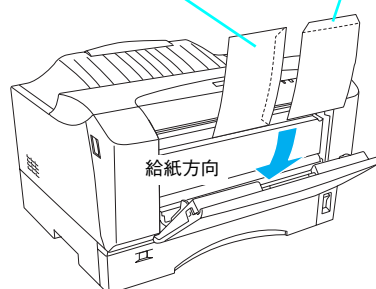
本機で使用可能な封筒のサイズは、洋形０号、洋形４号、長形３号、角形２号、角形３号です。紙厚は 75g/m^2 ～ 85g/m^2 のものをお勧めします。封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷することをお勧めします。また、大量の封筒を購入する前にも、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

!注意

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。特に糊付け加工が施されている封筒は、致命的な故障の原因になる場合がありますので絶対に使用しないでください。

- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 他のプリンタや複写機で一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒
- 耐熱温度約 200 度以下で変質する可能性のあるインクで印刷がされた封筒

<例：宛名面に印刷する場合>

洋形 0/4 号　長形３号、角形 2/3 号

給紙方向

セット枚数：５枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
印刷面：下（封筒裏面を上）
セット方向：縦
　洋形 0/4 号：フラップ部を閉じて縦長にセット
　長形３号、角形 2/3 号：開けたフラップ部が給紙方向に対して後方になるように、縦長にセット

!注意

洋形0/4号の封筒裏面(フラップ側)には印刷できません。

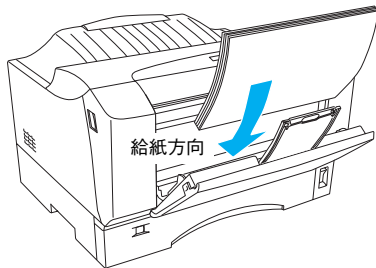
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 封筒(洋形０号、洋形４号、長形３号、角形２号、角形３号)の場合、一定時間内に印刷 30 枚を超えると印刷速度が半分またはそれ以下になります。ただし、10 分程度印刷を休止すれば元の印刷速度に復帰します。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	［洋形 0 号 120 × 235mm］、［洋形 4 号 105 × 235mm］、［長形３号 120 × 235mm］、［角形２号 240 × 332mm］、［角形３号 216 × 277mm］
		給紙装置	［MP トレイ］
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	［洋形０号］、［洋形４号］、［長形３号］、［角形２号］、［角形３号］
	プリント	給紙装置	［MP トレイ］
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	［洋形０号］、［洋形４号］、［長形３号］、［角形２号］、［角形３号］
	印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］

- 本機で使用可能な定形サイズ以外の封筒を使用する場合は、［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙サイズ］（Mac OS）で登録して使用してください。また、［用紙種類］は［厚紙］に設定して印刷してください。
- 印刷結果が思う向きにならない場合は、［180 度回転］（Windows）/［180 度回転印刷］（Mac OS 9*）をご利用ください。
  ＊ Mac OS 9.x でのみ設定できます。Mac OS X v10.2 以降では設定できません。

厚紙への印刷

本機では、厚紙は厚さ 82* ～ 128g/m2 の用紙に印刷することができます。厚紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

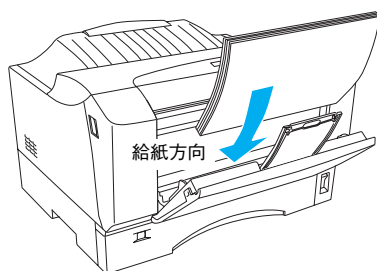
＊厚紙の紙厚は 81.4g/m2 を超えて 128g/m2 以下のものを指しますが、本書では「82 ～ 128g/m2」と記載する場合があります。

セット枚数：10 枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
印刷面：下
セット方向：横長または縦長（用紙サイズにより異なる）

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［厚紙］
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［厚紙］
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［厚紙］

ラベル紙への印刷

本機では、A4 または Letter（LT）サイズのラベル紙（モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙）のみ印刷することができます。ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

！注意 以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。

- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 一部がはがれているラベル紙
- 糊がはみ出しているラベル紙
- 台紙全体がラベルで覆われていない（台紙がむき出しになっている）ラベル紙
- インクジェットプリンタ用のラベル紙
- 表面に特殊コート、糊付けが施されたラベル紙

セット枚数：10 枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
印刷面：ラベルが貼ってある面を下
セット方向：横長

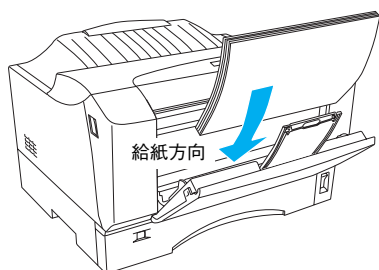
プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[A4 210 × 297mm]、[LT 8.5 × 11 in] （印刷データで設定した用紙のサイズを設定）
		給紙装置	[MP トレイ]
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	[A4]、[Letter] （印刷データで設定した用紙のサイズを設定）
	プリント	給紙装置	[MP トレイ]
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	[A4]、[レター] （印刷データで設定した用紙のサイズを設定）
	印刷設定	給紙装置	[MP トレイ]

- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙を使用してください。
- 紙が厚い（82 ～ 128g/m^2）場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。設定については、以下のページを参照してください。
  本書 19 ページ「厚紙への印刷」

OHP シートへの印刷

本機では、A4 または Letter（LT）サイズの OHP シートのみ印刷することができます。OHP シートの品質は、製造メーカーによって異なります。大量の OHP シートを購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

!注意

- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後の OHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。
- カラー複写機やカラーページプリンタ / インクジェットプリンタ専用の OHP シートは使用しないでください。故障の原因となります。

セット枚数：10 枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
印刷面：下
セット方向：横長

- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートを使用してください。
- OHP シートに付属している説明書などで表裏を確認してください。表裏がある場合は、表面を下に向けてセットしてください。
- OHP シートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[A4 210 × 297mm]、[LT 8.5 × 11 in]
		給紙装置	[MP トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	[A4]、[Letter]
	プリント	給紙装置	[MP トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	[A4]、[レター]
	印刷設定	給紙装置	[MP トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]

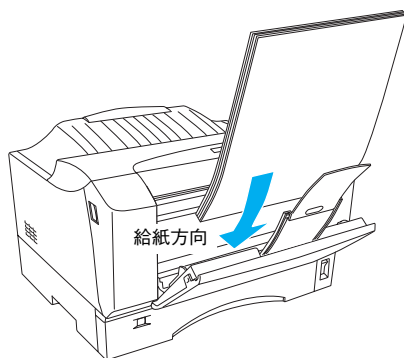
不定形紙への印刷

本機で使用できる不定形紙のサイズは、以下の通りです。

- 用紙幅：100.0 ～ 297.0mm（3.94 ～ 11.69 インチ）
- 用紙長さ：148.0 ～ 420mm（5.83 ～ 16.53 インチ）

大量の不定形紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。

! 注意

- 不定形紙に印刷する場合は、必ずプリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS）で用紙サイズを指定してください。用紙サイズの異なる定形紙などを選択して印刷し続けた場合、プリンタ内部の定着器が破損する場合があります。
- プリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS）で指定したサイズと必ず同じサイズの用紙をセットしてください。万一指定と異なるサイズの用紙を給紙すると、紙詰まりやエラーが発生します。正しい用紙をセットしてから、印刷データをキャンセルするかカバーを開閉してください。
  ☞ Windows：本書 26 ページ「印刷の中止方法」
  ☞ Mac OS 9/X：印刷の中止方法については「ユーザーズガイド」を参照してください。

セット枚数
　普通紙：30 枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
　厚紙：10 枚または総厚 3mm（MP トレイのみ）
印刷面：下
セット方向：横長または縦長（用紙サイズにより異なる）

不定形紙の場合、一定時間内に印刷 30 枚を超えると印刷速度が半分またはそれ以下になります。ただし、10 分程度印刷を休止すれば元の印刷速度に復帰します。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	［ユーザー定義サイズ］で設定
		給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	セットした用紙の種類に合わせて設定
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	［カスタム用紙］で設定
	プリント	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	セットした用紙の種類に合わせて設定
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	［カスタム用紙サイズ］で設定
	印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	セットした用紙の種類に合わせて設定

- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 紙が厚い（82 ～ 128g/m^2）場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。設定については、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 19 ページ「厚紙への印刷」

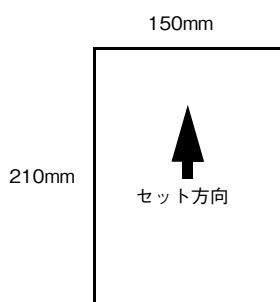
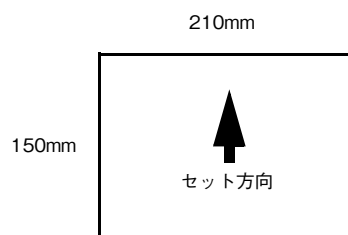
印刷の手順

不定形紙への印刷は以下の手順で行ってください。

1　印刷する不定形紙の用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙（サイズ）］としてあらかじめプリンタドライバの［用紙サイズ］に登録します。

登録方法は OS ごとに異なります。詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

2　［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙（サイズ）］で設定した用紙方向に合わせて、プリンタに用紙をセットします。

<例>「150mm（幅）× 210mm（長さ）」に設定した場合

<例>「210mm（幅）× 150mm（長さ）」に設定した場合

3　印刷データで設定している用紙サイズと同じ用紙サイズを、1 で登録した［用紙サイズ］リストの中から選択して、印刷を実行します。

印刷するには

ここでは、Windows をお使いの場合を前提に説明します。Mac OS の場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

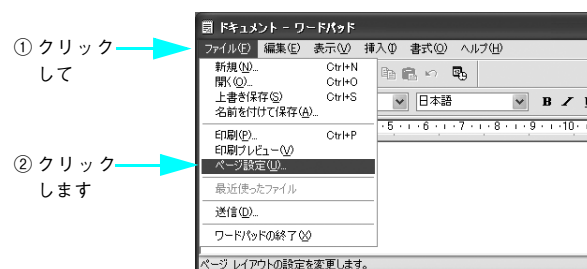
印刷の基本手順

ここでは、Windows XP に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ワードパッド］を起動します。

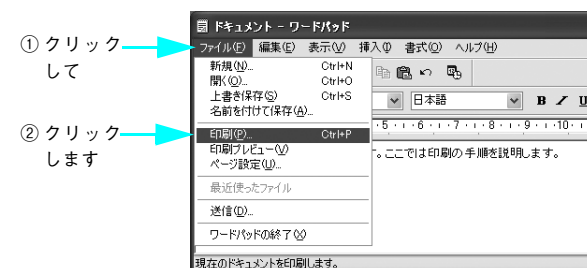
- Windows の［スタート］－［すべてのプログラム］（Windows XP 以外の場合は［プログラム］）－［アクセサリ］－［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして開きます。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きなどを設定して、［OK］をクリックします。

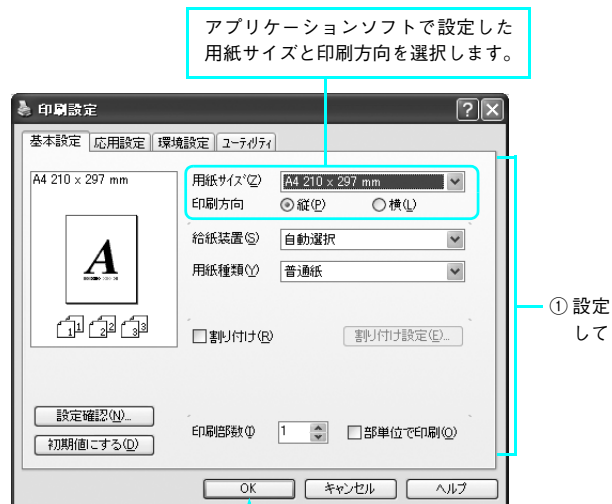
余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。

4 印刷するファイルを作成します。

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。

6 **LP-S1100 が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、［詳細設定］（Windows XP/Server 2003 以外の場合は［プロパティ］）をクリックし、7 に進みます。プリンタドライバの設定を確認しない場合は、8 に進みます。**

> **参考**
>
> Windows 2000 の「ワードパッド」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できるものもあります。

7 **各項目を設定して［OK］をクリックします。**

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

8 **［印刷］をクリックします。**

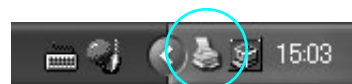
印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。

以上で印刷の操作は終了です。

印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

プリンタドライバからの中止方法

1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

2 中止したい印刷データをクリックして選択し、[ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

①クリックして ②クリックします

EPSON プリンタウィンドウ !3 から実行すると無駄な印刷が少なくなります。EPSON プリンタウィンドウ !3 実行後にプリンタドライバから中止することをおすすめします。

EPSON プリンタウィンドウ !3 からの中止方法

1 プリンタドライバの [ユーティリティ] 画面を開きます。

2 [EPSON プリンタウィンドウ !3] をクリックします。

3 [EPSON プリンタウィンドウ !3] 画面の [印刷中止] をクリックします。

クリックします

! 注意

LP-S1100 に複数の印刷データが送られている場合、印刷を中止するタイミングによっては、意図しない印刷データを消してしまうことがありますのでご注意ください。

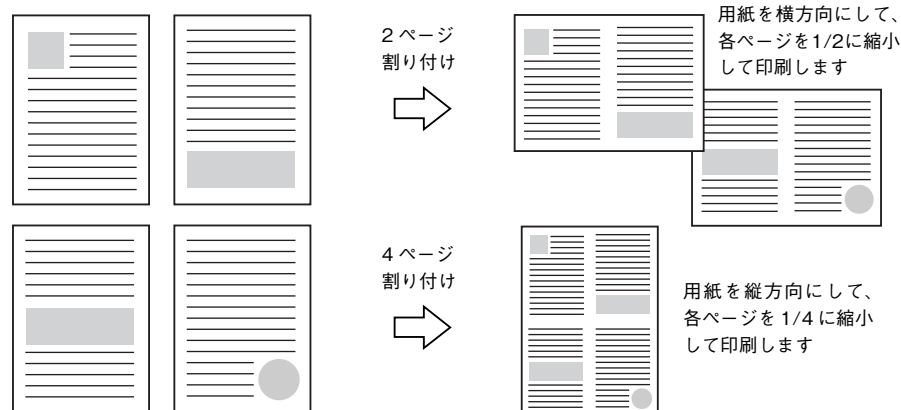
参考

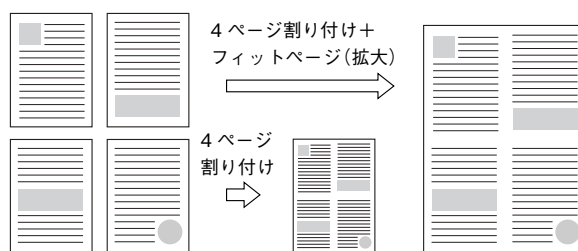
- EPSON プリンタウィンドウ !3 で [印刷中止] をクリックしてもなかなかプリンタが印刷可能にならない場合には、プリンタドライバからの印刷中止を実行ください。
- オプションのプリントアダプタを使用時に、EPSON プリンタウィンドウ !3 から印刷を中止すると、コンピュータの処理能力や印刷データによっては、時間がかかる場合があります。この場合は、プリンタドライバからも印刷を中止してください。

こんなことができます（便利な印刷機能のご紹介）

ここでは、本機に搭載されているさまざまな機能のうち、便利な印刷機能の概略をまとめて紹介します（Windows）。
Mac OS の場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

割り付け印刷で用紙を節約

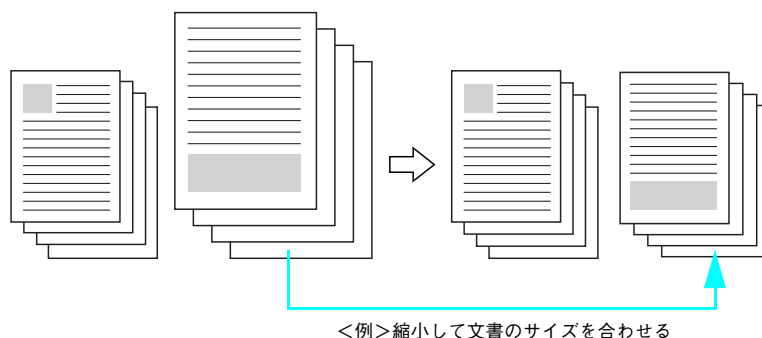
大量の文書を印刷するときに「紙がもったいない」と感じることはありませんか。1 枚ずつ印刷するよりは、2 ページまたは 4 ページごとにまとめて 1 枚の用紙に割り付ければ、総用紙枚数を 1/2 または 1/4 に減らすことができます。

例えば、会議の書類が 100 ページあれば、50 枚または 25 枚の用紙に印刷するだけで済み、ページ数が多ければ多いほど節約効果はぐっと上がります。

割り付け印刷は、連続した 2 ページまたは 4 ページ分のデータを縮小して元の指定サイズの用紙に割り付けて印刷します。例えばハガキサイズのページの場合、通常であればそのままハガキサイズの用紙に割り付け印刷しますが、文字が小さくて読みづらく実用的とは言えません。こんなときは、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用して、大きな A4 サイズの用紙に拡大して割り付けると読みやすくなります。

本書 28 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」

割り付け印刷は［基本設定］ダイアログから［割り付け設定］ダイアログを開いて設定してください。

機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

ページを拡大または縮小して印刷

文書を印刷してからコピー機で拡大 / 縮小していませんか。プリンタドライバの拡大 / 縮小機能を使えば、文書をそのまま拡大 / 縮小して印刷できますので手間が省けます。「会議には A4 サイズで統一」との急な依頼にも迅速に対応できます。

<例>縮小して文書のサイズを合わせる

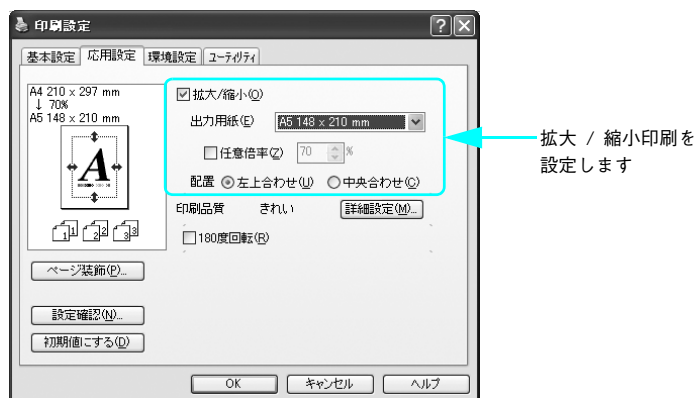
本機の拡大 / 縮小印刷には以下 2 つの方法があります。

サイズを選択（フィットページ印刷）

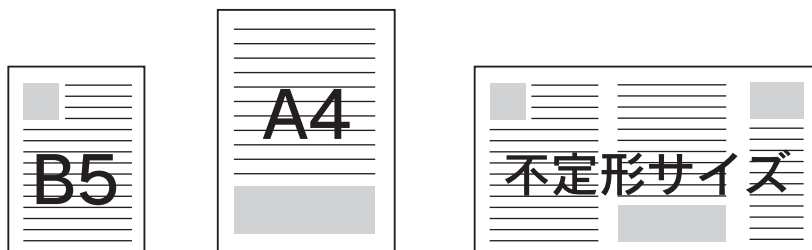
元のページサイズと拡大 / 縮小したい用紙サイズをメニューから選択するだけで、自動的にページサイズを用紙サイズに合わせて（フィットさせて）印刷できます。例えば、A4 サイズで作った原稿をハガキに印刷したい場合は、元のページサイズを［A4］に設定して、出力（印刷）に使用する用紙サイズを［ハガキ］に設定するだけで、あとはプリンタドライバが自動的に縮小率を計算して縮小印刷を行います。機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

拡大 / 縮小率を設定（任意倍率印刷）

拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷することもできます。まず拡大 / 縮小したい用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小率を計算し、その値を入力して印刷します。機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

拡大 / 縮小印刷は［応用設定］ダイアログを開いて設定してください。

機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

定形サイズ以外の用紙に印刷

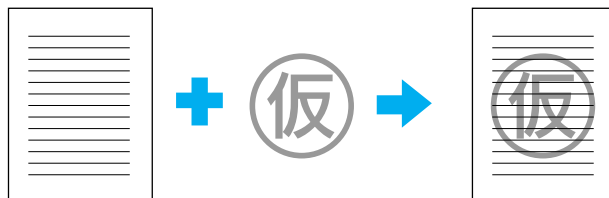
B5、A4 などの定形サイズ以外の用紙に印刷したい場合も心配ありません。任意の用紙サイズを不定形紙（ユーザー定義サイズ）として登録しておくことができます。

不定形紙サイズは、［基本設定］ダイアログの［用紙サイズ］から［ユーザー定義サイズ］を選択して設定してください。定義した不定形紙サイズは［用紙サイズ］メニューから選択できます。

機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

！注意　不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。

☞ 本書 22 ページ「不定形紙への印刷」

「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷

印刷した文書を管理するときに、「㊀仮」、「重要」、「㊙」などのスタンプを押していませんか。プリンタドライバのスタンプマーク機能を使えば、文書自体にこうしたスタンプマークを重ねて印刷できますのでこの手間が省けます。大量の文書にスタンプを押す必要がある場合でも、一度設定すれば手作業で何度もスタンプを押す必要がなく、しかも押し間違いもありません。

スタンプマーク印刷は［応用設定］ダイアログから［ページ装飾］ダイアログを開いて設定してください。

機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

オリジナルスタンプマークの作成

あらかじめ登録されているスタンプマークだけでなく、オリジナルのスタンプマークを作成して登録することもできます。どのようなマークが必要になっても、新たにスタンプを購入する必要がありません。機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

トナーカートリッジを交換するには

トナーカートリッジは印刷画像を用紙上に形成するトナーの入った装置です。本機では以下のトナーカートリッジを使用してください。

型番	商品名	寿命
LPA3ETC16	ET カートリッジ	約 6,000 ページ
LPA3ETC17	ET カートリッジ	約 10,000 ページ

1 つのトナーカートリッジで 6,000 ページまたは 10,000 ページ(A4 サイズの紙に面積比で約 5% の連続印刷を行った場合 *1）まで印刷できます。ただし、使用状況（電源オン／オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 *2）によりトナー消費量は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。

*1 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が上記数値より少なくなる場合もあります。使用状況や印刷の仕方によってトナーの消費量は異なります。

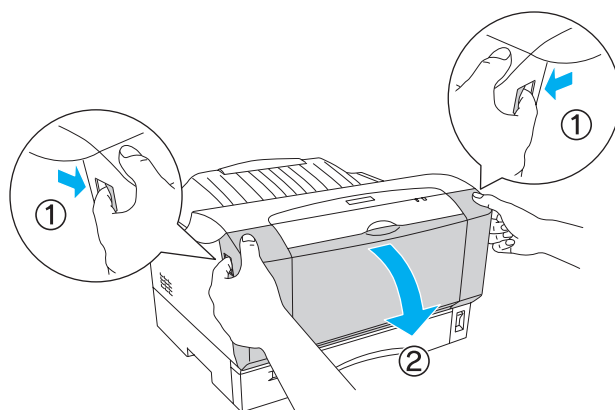
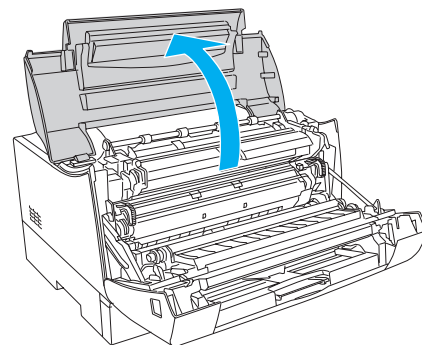
*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。純正品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本来の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものを使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

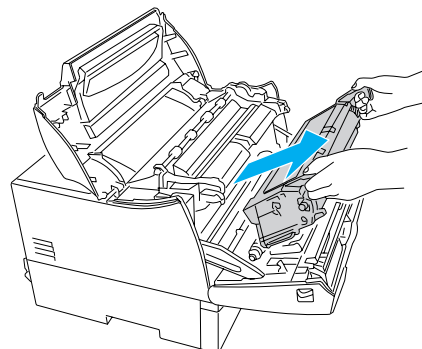
参考

- 本機に同梱されているトナーカートリッジは、約 2,000 ページ（A4、画占率 5%）相当分の印刷ができます。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 は、トナー残量の目安を表示することができます。ただし、あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。印刷がかすれている場合、交換を促すエラーメッセージが表示された場合は、すぐに交換してください。

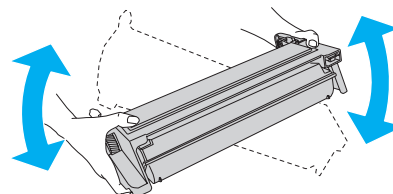
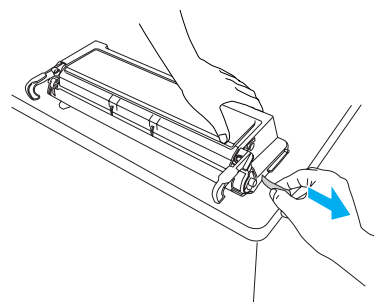
トナーカートリッジの交換は以下の手順に従ってください。

1 左右の開閉レバーを引いたまま、前カバーを開けます。

2 **上カバーを開けます。**

3 **トナーカートリッジを左右の取っ手を持ってを取り外します。**

！注意

手前（前カバーの内側）にある転写ローラに触れないように、斜め上に引き抜きます。

⚠警告 トナーカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。

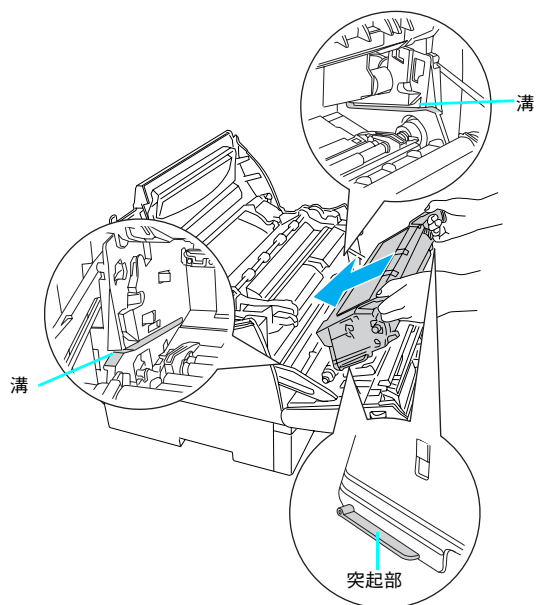
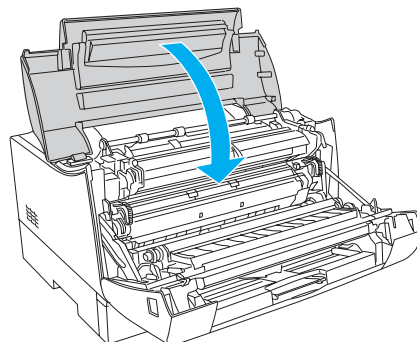
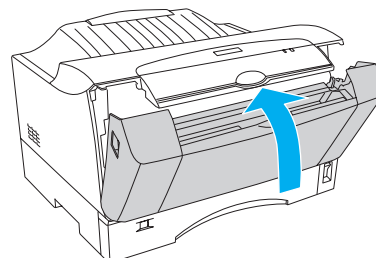
- 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法については、新しいトナーカートリッジに添付されているご案内シート、または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。やむを得ず、使用済みトナーカートリッジを処分する場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
- 弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。
  詳細についてはエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/products/toner/）をご覧ください。

4 **トナーカートリッジを梱包箱から取り出して、上下左右に3～4回振ります。**

5 **トナーカートリッジを平らな場所に置き、保護シールをゆっくり水平にまっすぐ引き抜きます。**

6 トナーカートリッジの左右の取っ手を持ってプリンタに取り付けます。

① トナーカートリッジの両端にある突起部を装着口の両端にある溝に合わせます。

② プリンタの奥までトナーカートリッジをしっかり差し込みます。

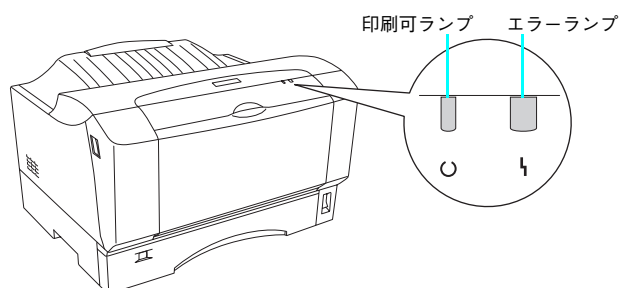
！注意

手前（前カバーの内側）にある転写ローラに触れないように、斜め上から差し込みます。

7 上カバーを閉じます。

8 前カバーを閉じます。

以上でトナーカートリッジの交換は終了です。

困ったときは

ランプの状態を確認しましょう

困ったときは、プリンタの上部右側にあるランプの状態を確認してください。ランプが点灯または点滅している場合は、下表を参考に適切な処置をしてください。どうしてもエラー状態が解除できない場合は、販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡してください。

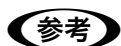
☞ 本書 50 ページ「サービス・サポートのご案内」

印刷可ランプ	エラーランプ	状態	処置
消灯	消灯	電源オフ	―（問題はありません。）
点灯	消灯	印刷可能な状態です。 （消耗品ワーニング以外のワーニングが発生している場合もありますが、自動的にワーニングは解除されます。）	―（問題はありません。）
点滅	消灯	印刷可能な状態へ移行中です（データ受信中を含む）。 例）ウォームアップ、データ受信中、ジョブキャンセル中	しばらくお待ちください。
点滅 （点灯約 1 秒、消灯約 3 秒）	消灯	消耗品ワーニング	消耗品（トナーカートリッジ）の交換時期が間近か、純正品でないトナーカートリッジが取り付けられています。 • 消耗品を用意してください。 • 本機専用の純正トナーカートリッジを取り付けてください。メッセージは自動的に消えます。
点滅 （緑 / 赤が交互に点滅）	点滅	エンジンエラー サービスコールエラーです。	プリンタの電源をオフ（○）にして、しばらくたってから再度オン（｜）にしてください。
点滅 （緑 / 赤が同時に点滅）	点滅	RAM チェックエラー（RAM メモリ未装着）	プリンタの電源をオフ（○）にして、しばらくたってから再度オン（｜）にしてください。

印刷可ランプ	エラーランプ	状態	処置
点灯	点滅	プリンタの電源をオフ（○）にしなくても、解除できるエラーが発生しています。	EPSON プリンタウィンドウ!3 で解除できるエラーが発生していますので、メッセージに従ってください。 • 消耗品（トナーカートリッジ）を交換してください。 • プリンタドライバで指定した用紙とセットしてある用紙が異なります。用紙を交換してください。 • メモリ不足ですので、印刷を中止して印刷データを確認してください。 など
消灯	点灯	コントローラエラー サービスコールエラーです。	プリンタの電源をオフ（○）にして、しばらくたってから再度オン（｜）にしてください。
点滅	点灯	プロトコルエラー	プリンタの電源をオフ（○）にして、しばらくたってから再度オン（｜）にしてください。
点灯	点灯	プリンタの電源をオフ（○）にしなくても、解除できるエラーが発生しています。	EPSON プリンタウィンドウ!3 で解除できるエラーが発生していますので、メッセージに従ってください。 • 前カバーや上カバーが開いています。閉じてください。 • 用紙がなくなりました。セットしてください。 ☞本書 9 ページ「用紙カセットへの用紙セット」 ☞本書13ページ「MPトレイへの用紙セット」 • 詰まった用紙を取り除いてください。 ☞本書 36 ページ「用紙が詰まったときは」

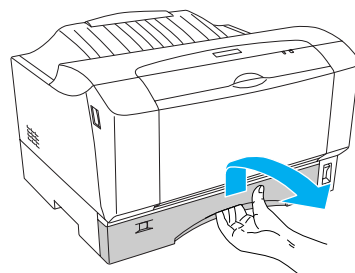
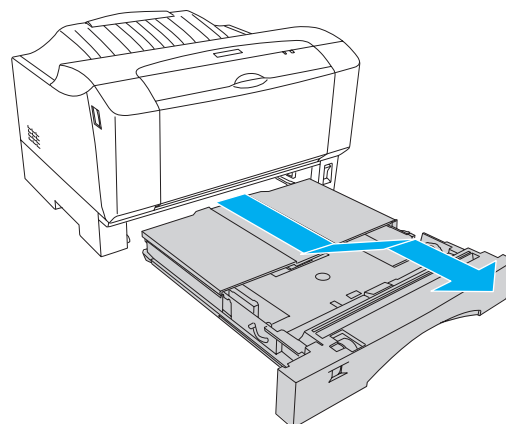
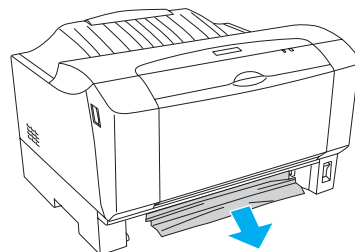
用紙が詰まったときは

用紙がどこで詰まったかは、EPSON プリンタウィンドウ!3 で確認できます。画面の表示箇所を参考にして、詰まった用紙を取り除いてください。

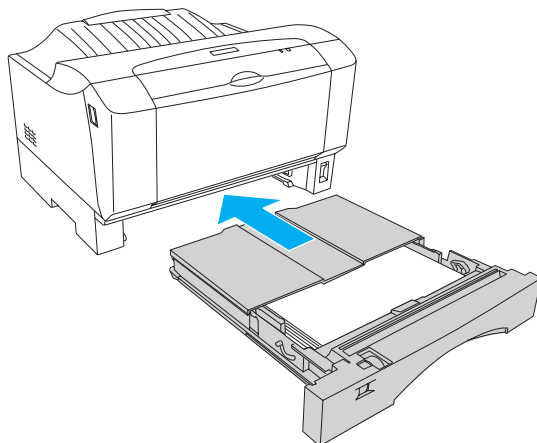
用紙カセットで用紙が詰まったときは

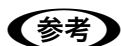
印刷可ランプとエラーランプが同時に点灯して、EPSON プリンタウィンドウ!3 に「給紙口で用紙が詰まりました。」と表示された場合は、用紙カセットで用紙が詰まっています。プリンタの電源はオン（|）のまま、次の手順に従って詰まった用紙を取り除いてください。

プリンタの電源をオフ（○）にすると印刷途中のデータがなくなりますので、紙詰まりを解消しても詰まったページから印刷を再開できません。

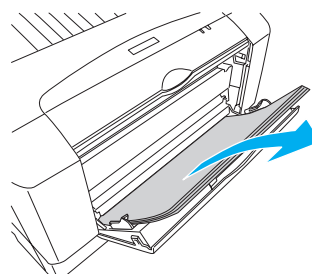
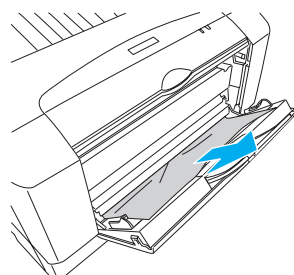
1 **用紙カセットをプリンタから取り外します。**

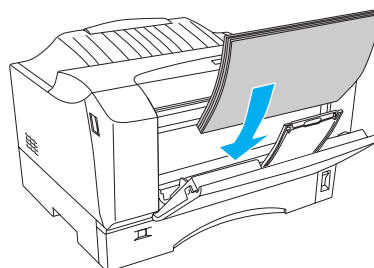
① 用紙カセットの先端を少し持ち上げながら引き出します。

② 用紙カセットを手前に引き出して、先端を少し持ち上げながら引き抜きます。

2 **詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。**

3 **用紙カセットに用紙を正しくセットし直して、プリンタに取り付けます。**

☞ 本書 7 ページ「用紙カセットへの用紙セット」

- 詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。
- 用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部を確認します。
  ☞ 本書 38 ページ「プリンタ内部で用紙が詰まったときは」

MP トレイで用紙が詰まったときは

印刷可ランプとエラーランプが同時に点灯して、EPSON プリンタウィンドウ !3 に「給紙口で用紙が詰まりました。」と表示された場合は、MP トレイで用紙が詰まっています。プリンタの電源はオン（｜）のまま、次の手順に従って詰まった用紙を取り除いてください。

プリンタの電源をオフ（○）にすると印刷途中のデータがなくなりますので、紙詰まりを解消しても詰まったページから印刷を再開できません。

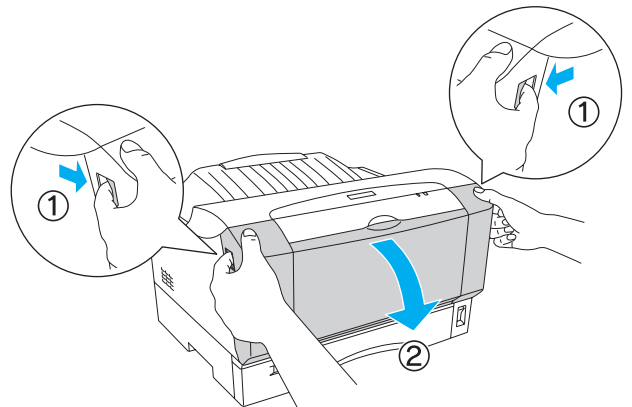
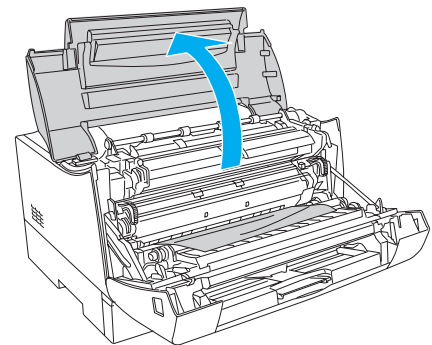
1 **MP トレイから用紙を取り除きます。**

2 **詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。**

3 **MP トレイに用紙をセットし直します。**

- 詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。
- 用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部を確認します。
  ☞ 本書 38 ページ「プリンタ内部で用紙が詰まったときは」

プリンタ内部で用紙が詰まったときは

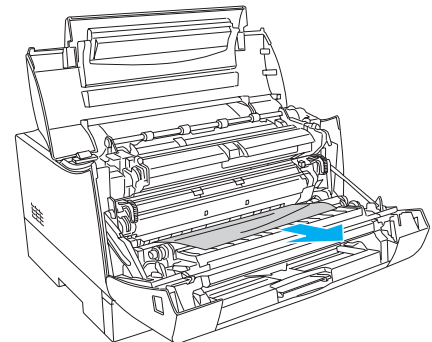
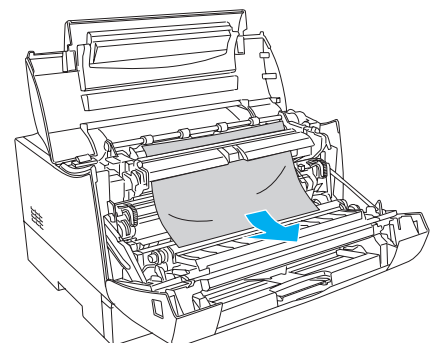
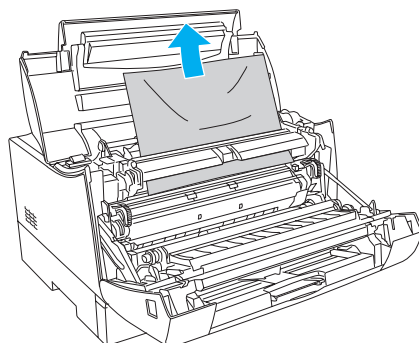
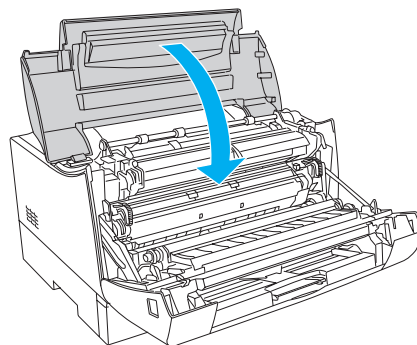
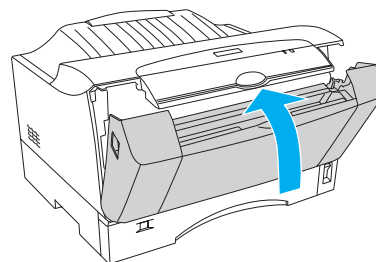
印刷可ランプとエラーランプが同時に点灯して、EPSON プリンタウィンドウ !3 に「内部で用紙が詰まりました。」または「排紙部で用紙が詰まりました。」と表示された場合は、用紙カセットで用紙が詰まっています。プリンタの電源はオン（|）のまま、次の手順に従って詰まった用紙を取り除いてください。

プリンタの電源をオフ（○）にすると印刷途中のデータがなくなりますので、紙詰まりを解消しても詰まったページから印刷を再開できません。

1 **左右の開閉レバーを引いたまま、前カバーを開けます。**

MP トレイから給紙している場合は、用紙を取り除いて MP トレイを閉じます。

2 **上カバーを開けます。**

3 **用紙が詰まった位置や状態に応じて、下図を参考に用紙をゆっくり引き抜きます。**

- トナーカートリッジの下で詰まった場合は、用紙を手前にゆっくり引き抜きます。

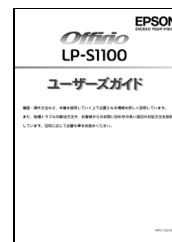
参考
用紙がうまく引き抜けない場合は、一旦トナーカートリッジを取り外してから用紙を引き抜いてください。

- 定着器内で詰まった場合は、用紙の詰まり状態に応じて上方向または下方向（手前）にゆっくり引き抜きます。

4 上カバーを閉じます。

5 前カバーを閉じます。

6 用紙をセットし直します。

- MP トレイから給紙している場合は、MP トレイを開けて用紙を正しくセットします。
- 用紙カセットから給紙している場合は、用紙を正しくセットされているか確認します。
- 詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。
- 用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、給紙口を確認します。
☞ 本書 36 ページ「用紙カセットで用紙が詰まったときは」
☞ 本書 37 ページ「MP トレイで用紙が詰まったときは」

もっと詳細な情報が知りたいときは(電子マニュアルのご紹介)

本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、電子マニュアル「ユーザーズガイド」が収録されています。「ユーザーズガイド」(PDF)には、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。

電子マニュアルの文書形式は PDF1.3 です。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader® Ver. 4 以上」や「Adobe® Reader®」などの PDF 閲覧ソフトウェアが必要です。本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、Windows 版の Adobe Reader が添付されています。それ以外の Acrobat Reader または Adobe Reader が必要な場合には、アドビシステム株式会社のホームページの情報をご覧ください。なお、Mac OS X の「プレビュー」アプリケーションソフトでもご覧いただけます。

☞ 本書 40 ページ「Windows での電子マニュアルの見方」
☞ 本書 43 ページ「Mac OS 9 での電子マニュアルの見方」
☞ 本書 46 ページ「Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方」

PDF ファイルを開くと、画面左側に［しおり］があります。［しおり］の各タイトルをクリックすると、該当ページを直接開くことができます。また、調べたい語句を検索して、直接その掲載箇所へ移動することもできます。画面表示が小さい場合は、表示を拡大してご覧ください。また、すべてのページを印刷したり、必要なページだけを印刷したりしておくと、いつでもすぐに調べることができるので便利です。操作方法について詳しくは、PDF 閲覧ソフトウェアの［ヘルプ］をご覧ください。

■ Windows での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」(PDF)はプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。Windows の［スタート］－［プログラム］－［EPSON］－［EPSON LP-S1100 ユーザーズガイド］をクリックしてご覧ください。プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

- Acrobat Reader や Adobe Reader をお持ちでない場合は、4 で［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックし、さらに［ソフトウェアのインストール］(Windows 2000/XP のみ) -［選択画面］の順にクリックしてから［Adobe Reader］だけを選択してインストールしてください。
- 電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

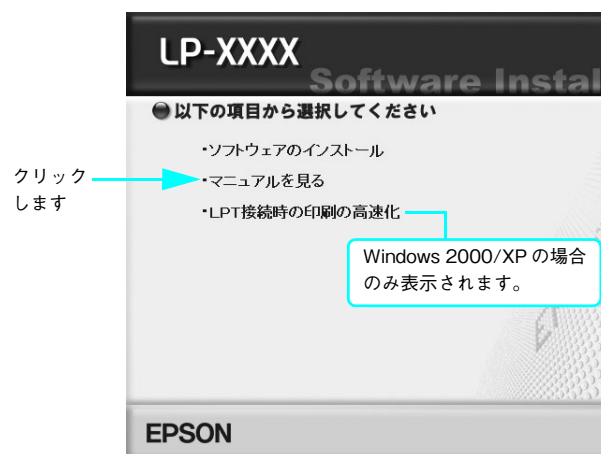
1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

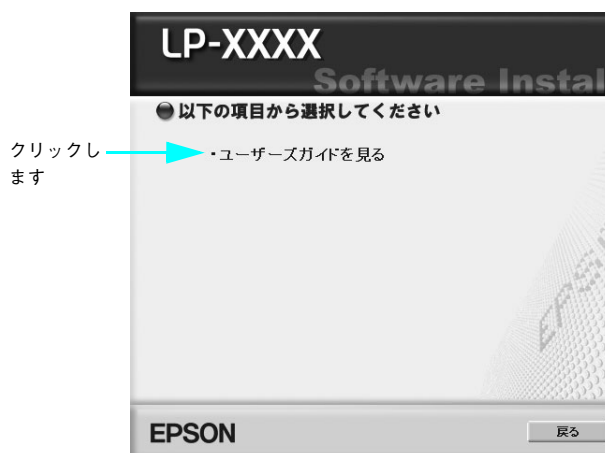
2 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

右の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

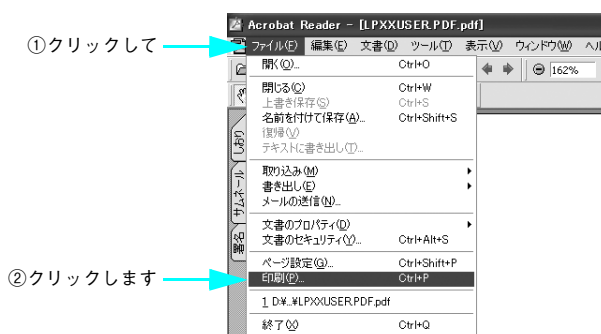
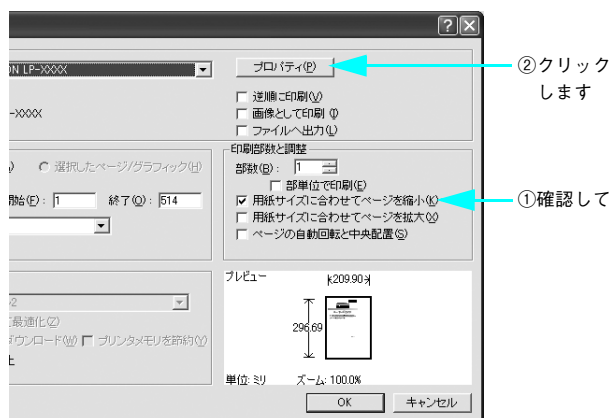
3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

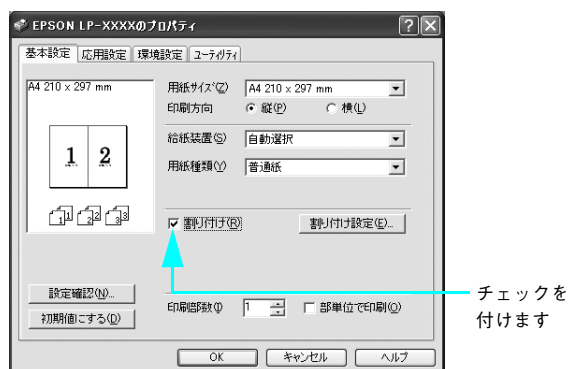
4 右の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

5 ［ユーザーズガイドを見る］をクリックします。

「ユーザーズガイド」（PDF）が表示されます。

電子マニュアルの印刷方法

「ユーザーズガイド」（PDF）を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

3 ［用紙サイズに合わせてページを縮小］（または［用紙サイズに合わせる］）がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

4 ［基本設定］タブの［割り付け］にチェックを付けます。

「ユーザーズガイド」（PDF）は A5 サイズに設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Mac OS 9 での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」（PDF）はプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。デスクトップ上の［EPSON LP-S1100 ユーザーズガイド］のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

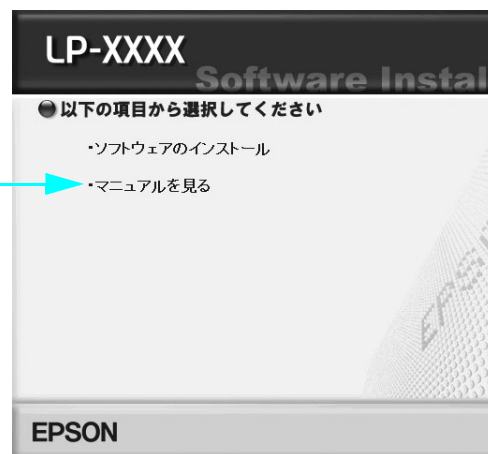
1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 ［Mac OS 9 用］インストーラをダブルクリックします。

3 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

4 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

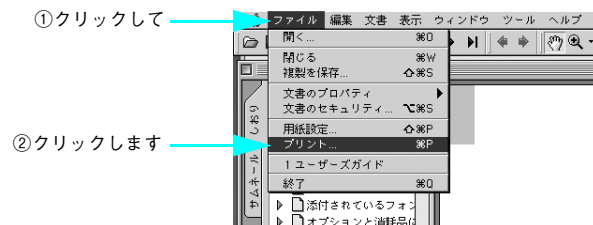
5 右の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

6 ［ユーザーズガイドを見る］をクリックします。

「ユーザーズガイド」（PDF）が表示されます。

電子マニュアルの印刷方法

「ユーザーズガイド」（PDF）を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 **プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。**

2 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。**

3 **［用紙サイズに合わせてページを縮小］（または［用紙サイズに合わせる］）がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。**

4 **［割り付け］にチェックを付けて［OK］をクリックします。**

「ユーザーズガイド」（PDF）は A5 サイズに設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5 **［印刷］をクリックして印刷を実行します。**

印刷できない場合は、Apple メニューの［セレクタ］でお使いのプリンタ（LP-S1100）が選択されているか確認してください。

Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方

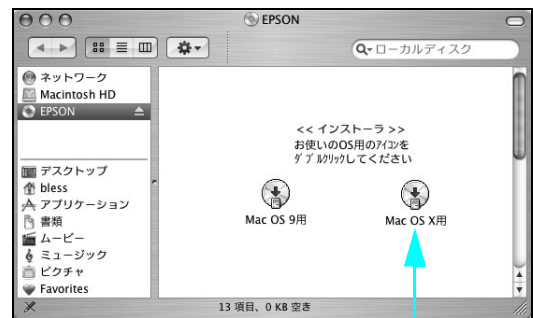
電子マニュアルの「ユーザーズガイド」（PDF）はプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。デスクトップ上の［EPSON LP-S1100 ユーザーズガイド］のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

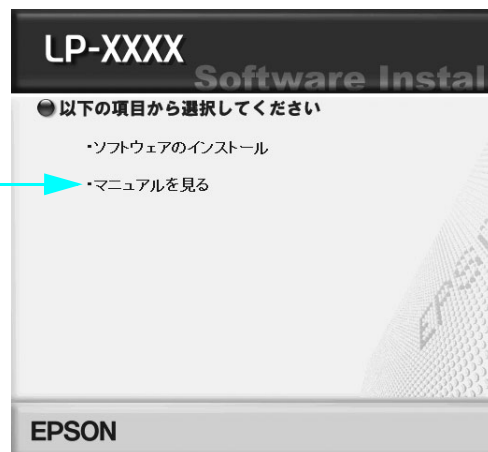
1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 デスクトップ上の［EPSON］CD-ROM アイコンをダブルクリックして開きます。

3 ［Mac OS X 用］インストーラをダブルクリックします。

4 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

5 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

6 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

7 ［ユーザーズガイドを見る］をクリックします。

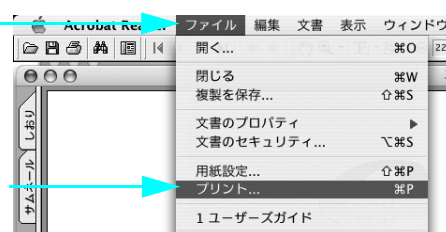
「ユーザーズガイド」（PDF）が表示されます。

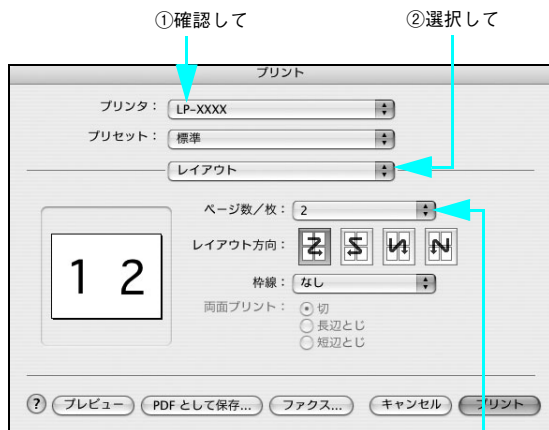
電子マニュアルの印刷方法

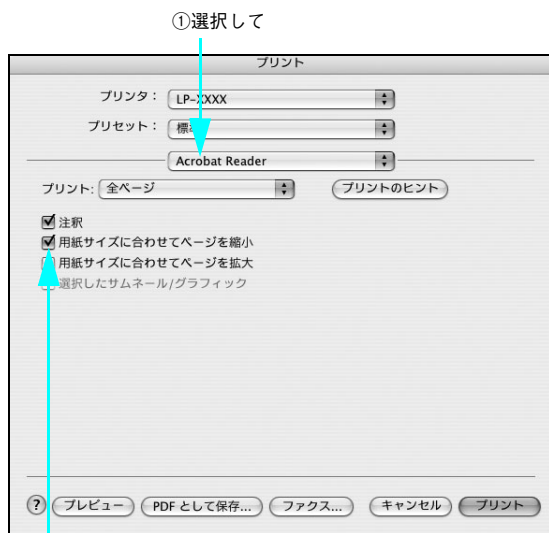
「ユーザーズガイド」（PDF）を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3 ［プリンタ］にお使いのプリンタ（LP-S1100）が選択されていることを確認し、［レイアウト］を選択して、［ページ数 / 枚］を［2］に設定します。

- ［プリンタ］に［LP-S1100］が選択されていないときは、［LP-S1100］を選択します。
- 「ユーザーズガイド」（PDF）は A5 サイズに設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

4 ［Acrobat Reader］を選択し、［用紙サイズに合わせてページを縮小］がチェックされていることを確認します。

チェックが付いていない場合は、チェックを付けます。

5 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。

> **参考** 印刷できない場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］にお使いのプリンタ（LP-S1100）が追加されているか確認してください。

トラブルが解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。その上で本書裏表紙に記載のエプソンインフォメーションセンターへご連絡ください。

EPSON プリンタウィンドウ!3 でステータス情報を表示できますか？

コンピュータの画面に表示されている EPSON プリンタウィンドウ!3 を確認します。

画面表示できる	画面表示できない

画面表示できる：

プリンタ本体に問題はありません。

プリンタドライバ上からステータスシートが印刷できますか？

ステータスシートの印刷方法がわからない場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

画面表示できない：

以下の項目を確認してください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていますか？

インストールされていない場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照して同梱の「EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM」から EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールしてください。

コンピュータは双方向通信に対応していますか？

コンピュータの取扱説明書で確認してください。

接続ケーブルは仕様に合っていますか？

☞本書 57 ページ「プリンタの仕様」

システム（OS）はプリンタの動作条件を満たしていますか？

☞本書 57 ページ「プリンタの仕様」

Windows をお使いの場合、プリンタドライバのプロパティで双方向通信が可能な状態に設定されていますか？

- Windows 2000/XP：プロパティの［ポート］ダイアログを開いて、［双方向サポートを有効にする］がチェックされていることを確認します。
- Windows 98/Me：プロパティの［詳細］ダイアログを開いて、［スプールの設定］をクリックします。［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］がチェックされていることを確認します。

印刷できる	印刷できない	問題なし	問題あり
お使いのソフトウェアのトラブルが考えられます。エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は本書の裏表紙に記載されています。	ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。	EPSON プリンタウィンドウ!3 を再度起動して、ステータス情報が取得できるか確認してください。	上記のうち問題のある項目を解消してください（プリンタが動作する仕様に適合した環境にしてください）。

次ページへ

EPSON プリンタウィンドウ!3 を再度起動して、ステータス情報が取得できるか確認してください。
（前ページより）

取得できる	取得できない
プリンタ本体に問題はありません。	ステータスが取得できない場合は、プリンタ本体のトラブルです。以下のページを参照してください。 本書 53 ページ「サービス・サポートのご案内」 なお、ご相談先は本書の裏表紙に記載されています。

プリンタドライバ上からステータスシートが印刷できますか？

ステータスシートの印刷方法がわからない場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

印刷できる	印刷できない
お使いのソフトウェアのトラブルが考えられます。エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は本書の裏表紙に記載されています。	ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号＊などをご確認のうえ、ご連絡ください。

＊ 本機の製造番号については、以下のページを参照してご確認ください。
本書 60 ページ「製造番号の表示位置」

また、EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、以下のアドレスにてインターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

通信販売（消耗品 / オプション品）

エプソン製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライの通信販売をご利用ください（2005 年 11 月現在）。

インターネットでのご注文	ホームページ	http://epson-supply.jp
お電話でのご注文	電話番号	0120-251-528（フリーコール） ※電話番号をよくお確かめの上おかけください。
	受付時間	月～金曜日　9:00 ～ 18:15 土曜日　9:00 ～ 17:00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

お届け方法、お支払方法など、詳細は、上記のホームページまたはお電話でご確認ください。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 * してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

* 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
所在地	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには "より楽しく"、ビジネスユーザーには "経費削減" を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細はエプソンのホームページにてご確認ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソンのホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書の裏表紙にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

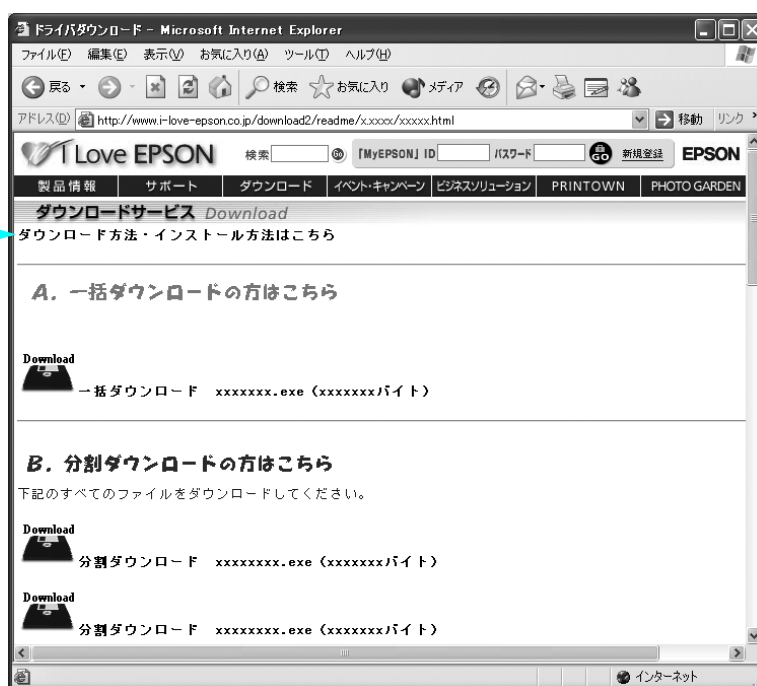
ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮 *1 ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍 *2 してからインストールしてください。

*1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。削除方法については、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

1 **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2 **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）

受付日時：月曜日〜金曜日 （土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

受付時間：9：00 〜 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代･部品代＊が無償になる為予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代･部品代＊が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 ＊消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料 ＋ 技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料 ＋ 技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払ください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

プリンタの仕様

Windows システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2005 年 11 月現在)。

<table>
<tr><th colspan="2">対象 OS</th><td>Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003</td></tr>
<tr><th colspan="2">CPU*</th><td>Pentium® 233MHz 以上（Celeron® 633MHz 以上）を推奨</td></tr>
<tr><th colspan="2">RAM*</th><td>64MB（128MB 以上を推奨）</td></tr>
<tr><th colspan="2">空きハードディスク</th><td>500MB 以上</td></tr>
<tr><th rowspan="2">接続方法</th><th>USB 接続</th><td>下記オプションケーブルまたは USB 外部機器（プリントアダプタなど）をプリンタに取り付けて使用します。
• EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
• 無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G2）</td></tr>
<tr><th>パラレル接続</th><td>下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。
• パラレルインターフェイスケーブル（型番：PRCB4N）</td></tr>
</table>

＊ 各 OS の「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨)。

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XPがインストールされているコンピュータ）またはWindows 98がプレインストールされていてWindows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
　アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

EPSON プリンタウィンドウ !3 の Windows 動作環境(対象機種)

- DOS/V 仕様機（双方向通信機能 *1 のある機種）*2

＊1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。
＊2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

! 注意

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

Mac OS システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2005 年 11 月現在）。

コンピュータ		Power PC G3 233MHz 以上搭載機種（G4 500MHz 以上を推奨）
システム *		• Mac OS 9.1 ～ 9.2.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記「注意」を参照ください）。 • Mac OS X v10.2 以降（v10.4 対応）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		64MB 以上（128MB 以上推奨）
空きハードディスク		100MB 以上（200MB 以上を推奨）
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルまたは USB 外部機器（プリントアダプタなど）をプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2） • 無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G2）

＊　各 OS の「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

！注意

- Mac OS X の場合は、標準 HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにプリンタソフトウェアをインストールしてください。UNIX ファイルシステム（UFS）形式のドライブにはインストールできません。
- Mac OS 9 の QuickDraw GX で本機を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。
  ①caps lock キーを解除しておきます。
  ②スペースキーを押したままコンピュータを起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
  ③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして[使用停止]にします（チェック印のない状態になります）。
  ④機能拡張マネージャを閉じます。

Mac OS X v10.2 以降でのご利用においては、OS またはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細については、以下のホームページにてご確認ください。
　アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support

OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。

- OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
- プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。

本機を接続したコンピュータがネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかのコンピュータから本機を共有することができます。設定については「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
　アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式	
解像度	600dpi*1	
プリント速度*2	600dpi	：21枚/分（A4）
ウォームアップ時間	電源投入時 節電からの復帰時	：15秒以内（温度22度、湿度55～60%、定格電圧にて） ：7秒以内（温度22度、湿度55～60%、定格電圧にて）
ファーストプリント	A4サイズ印刷時 A3サイズ印刷時	：9.5秒 ：11.8秒
稼働音（本体のみ）	待機時 稼働時	：約36dB（A） ：約50dB（A）（標準条件）*3

*1 dpi：25.4mm｛1インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）
*2 A5サイズの厚紙、郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、封筒（洋形0号、洋形4号、長形3号、角形2号、角形3号）、または不定形紙の場合、一定時間内に印刷30枚を超えると印刷速度が半分またはそれ以下になります。ただし、10分程度印刷を休止すれば元の印刷速度に復帰します。
*3 標準条件：MPトレイを閉めて、用紙カセットから給紙時

環境基本仕様

消費電力	印刷時	平均399W
	低電力モード時	平均10W以下（ヒーターオフ時）
	電源オフ時	0W
省資源機能	割り付け印刷機能、拡大/縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収リサイクル体制	使用済みトナーカートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法については、新しいトナーカートリッジに添付されているご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書52ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後6年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後6年	

用紙関係

用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字品質チェックをしてください。

給紙方法	用紙種類		用紙サイズ （　）内は省略表記です。	紙厚	容量[*1]
MP トレイ	普通紙		A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Executive（EXE）、F4	64 ～ 81.4g/m^2	30 枚[*2]
	特殊紙	郵便ハガキ	100 × 148mm（ハガキ）	190g/m^2	10 枚[*2]
		往復郵便ハガキ	148 × 200mm（W ハガキ）		
		封筒	洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号、角形 2 号、角形 3 号	75 ～ 85g/m^2	5 枚[*2]
		厚紙[*3]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Executive（EXE）、F4	82 ～ 128g/m^2	10 枚[*2]
		ラベル紙	A4、Letter（LT）	82 ～ 128g/m^2	10 枚[*2]
		OHP シート	A4、Letter（LT）	100g/m^2	10 枚[*2]
		不定形紙[*4]	幅：100 ～ 297mm 長さ：148 ～ 420mm	64～81.4 g/m^2	30 枚[*2]
				82 ～ 128g/m^2	10 枚[*2]
用紙カセット	普通紙		A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）	64 ～ 81.4g/m^2	250 枚[*5]

*1 セットできる用紙の高さは用紙ガイド内側の最大枚数表示までです。最大枚数表示を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*2 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 3mm までセット可能です。

*3 厚紙の紙厚は 81.4g/m^2 を超えて 128g/m^2 以下のものを指しますが、本書では「82 ～ 128g/m^2」と記載する場合があります。

*4 不定形紙に印刷する場合は、プリンタドライバのユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズを設定してから印刷してください。

*5 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 22mm までセット可能です。

排紙容量	最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）

用紙サイズと給紙方法

用紙サイズ			MP トレイ	用紙カセット	用紙の セット方向
A3		297.0 × 420.0mm	○	○	縦長
A4		210.0 × 297.0mm	○	○	横長
A5		148.0 × 210.0mm	○	○	横長
B4		257.0 × 364.0mm	○	○	縦長
B5		182.0 × 257.0mm	○	○	横長
Letter（LT）		8.5 × 11.0 インチ （215.9 × 279.4mm）	○	○	横長
Half-Letter（HLT）		5.5 × 8.5 インチ （139.7 × 215.9mm）	○	×	縦長
Legal（LGL）		8.5 × 14.0 インチ （215.9 × 355.6mm）	○	○	縦長
Executive（EXE）		7.3 × 10.5 インチ （184.2 × 266.7mm）	○	×	横長
Government Legal（GLG）		8.5 × 13.0 インチ （215.9 × 330.2mm）	○	×	縦長
Government Letter（GLT）		8.0 × 10.5 インチ （203.2 × 266.7mm）	○	×	横長
F4		210.0 × 330.0mm	○	×	縦長
不定形紙		用紙幅：100 ～ 297mm 用紙長：148 ～ 420mm	○ *1	×	登録した用紙の向き *2
郵便ハガキ		100.0 × 148.0mm	○	×	縦長
往復郵便ハガキ		148.0 × 200.0mm	○	×	縦長
ラベル紙		A4：210.0 × 297.0mm Letter（LT）：8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	×	横長
OHP シート		A4：210.0 × 297.0mm Letter（LT）：8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	×	横長
封筒	洋形 0 号	120.0 × 235.0mm	○	×	縦長
	洋形 4 号	105.0 × 235.0mm	○	×	縦長
	長形 3 号	120.0 × 235.0mm	○	×	縦長
	角形 2 号	240.0 × 332.0mm	○	×	縦長
	角形 3 号	216.0 × 277.0mm	○	×	縦長

○：使用可能　　×：使用不可能

*1 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。

*2 不定形紙の用紙のセット方向は、登録した用紙サイズ（用紙長 / 幅）によって異なります。
☞ 本書 22 ページ「不定形紙への印刷」

印刷保証領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm/ 封筒は 10mm（a, b, c, d）を除く領域の印刷を保証します。

電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%
定格電流	8.3A
周波数	50/60Hz ± 3Hz
消費電力	最大　：784W
	印刷時　：平均 399W
	待機時　：平均 73W（ヒーターオン時）
	低電力モード時　：平均 10W 以下（ヒーターオフ時）

環境使用条件

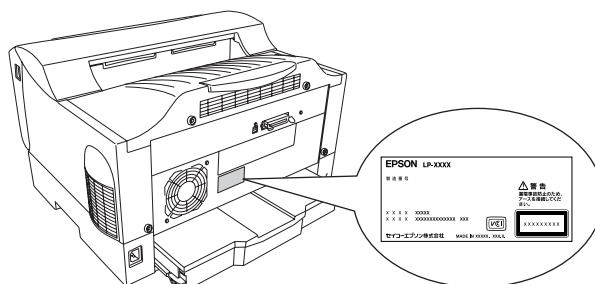
動作時	温度　：5 ～ 35 度
	湿度　：15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）　：76.0kpa（2500m 以下）
	水平度　：傾き 5 度以下
	照度　：3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース　：上方 250mm、左側 100mm、右側 100mm、 前方 660mm、後方 291mm * 表記寸法以上を保つこと
保存・輸送時	温度　：0 ～ 35 度
	湿度　：15 ～ 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

制御コード体系	ESC/PageS
RAM	8MB
インターフェイス	パラレル IEEE1284 準拠双方向（ニブルモード、ECP モード）
	USB（Rev. 1.1 対応）

プリンタ外形寸法 / 重量

外形寸法	幅 459mm ×奥行き 463mm* ×高さ 295mm（小数点以下四捨五入） * 600mm（用紙カセット伸長時）、690mm（MP トレイ開時、用紙カセット伸長時）
重量	約 14.5kg（消耗品を含まず）

製造番号の表示位置

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。

② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

商標およびご注意

EPSON ESC/Page および ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

レーザ製品の表示について

本機は、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザ製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被ばくすることはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本機の内部には、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス IIIb のレーザ放射ユニットを内蔵しています。

最大平均電力：0.157mW
波長　：770 ～ 790nm
レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m^3）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

EPSON

EPSON LP-S1100 使い方ガイド

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570ー090ー090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8580
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911 東京（042）585ー8500 名古屋（052）202ー9532 大阪（06）6397ー4359 福岡（092）452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）

この取扱説明書は再生紙を使用してます。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

410509100

Printed in XXXXX xx.xx-xx XXX